

支部協だより

第22号

発行所
NTT労組退職者の会
沖縄県支部協議会
沖縄県浦添市城間4-35-2
☎098-870-7101

責任者
稲福政吉

現退一致で

選挙戦を勝ちぬこう

NTT労組の選挙取り組み方針決まる

六月の県議、衆議院選挙は本番さながらの状況であります。今回の二つの選挙は今までにない保・革、新・旧入り乱れての激戦が予想されます。特に中央政局における、自・公保の連立政権の状態、県内においても自・公の選挙協力等とも相俟って、各地域において新たな現象が見られます。中央における、この間の自・公・保の国民無視の国会運営、やりたい放題の政治に終止符をうち、社会的公正の実現と労働者、弱者が安心して暮らせる世の中の実現にむけて、衆議院選を戦うとともに県議選においても、県政の野党多数の議席

獲得のため、全力をあげて戦いましょう。

(1) 県議選挙の取り組みについて

情報労連本部の政治方針をふまえ、民主党県連が公認・推薦している予定候補者を基本に情報労連県協議会の推薦として取り組むこととします。

- ①那覇地区
中村マサキ(公認)
- ②中頭地区
比嘉友情(推薦)
宮里憲幸(推薦)
- ③島尻地区
新田宜明(推薦)

その他の選挙区については
国頭地区 小波津浩利
宜野湾地区 伊波洋一

石垣地区 高嶺善伸
宮古郡区 島田力
平良市 下地学
を推薦します。

具体的な取り組みについては

①推薦する予定候補者の決起集会や懇談会等への参加、組織内集票活動に取り組みます。

②基本的には居住地選挙の取り組みを展開していきます。

(2) 衆議院選挙の取り組みについて

①第一選挙区については、今後の民主党の動向をふまえ検討します。

②第二選挙区は島尻のぼる四月二七日に労組も交えて選対事務所開きを行いました。この間、候補者の精力的な動きから功を奏して、中々いいムードに展開しています。今後の具体的な取

り組みに連合傘下の組合員とともに、行動を開始します。

③第三選挙区 上原康助
現在NTT労組グループ

連絡会(中部分会、D O 分会、北部分会)を中心に精力的に取り組んでいます。

マスコミ等の情報によれば、東門陣営が一步リードしている状況です。

民主党唯一の議席確保に

むけ、頑張りました。

以上のようにNTT労組

の選挙取り組み方針が決まりましたので私達退職者の会も現退一致で選挙戦にのぞみ、勝利を克ちとるまで頑張っていきます。

なお、県支部からの各種取り組みの要請についてはその都度お知らせします。

見直し(自民党から)③組合費を保険料並みに考える意識④電話が六万台から五千万台に、移動体が六千万台を超える⑤仕事の変化、出来高制へ⑥接続料金問題⑦拠点の集約(営業所の廃止)⑧春闘がゼロ円、一時金カット⑨衆議院選挙の取り組み(民主党)等々の問題が報告された。また電気通信共済会福祉部共済部澤部担当部長が「退職者福祉増進施策について」講演。

退職者の会 全国交流集会報告書

NTT労組退職者の会全国集会在四月一二日から二泊三日、愛知県蒲郡市竹島で開かれ、参加の機会を得ました。全国から一八〇名余の退職者が集まり、各地の活動状況を報告し合いました。

まずはじめに、NTT労組中央本部加藤組織部長が「NTT労組を取り巻く現状と認識」と題して講演。①豊かさ、貧乏さの中の不満②組合費チェックオフ

活動報告は四分散会に分かれて、二日間討議された。学ぶところは多く今後の活動に生かしたい。

夜の部の交流は和気藹々と華やき、カラオケが歌われる。九州ブロックは泡盛とビールで深夜まで語り合。またお別れの夜は往年の美声を披露し合う。七十歳を越えてなお心身共に若々しい鹿児島先輩に感心する。楽しい交流集会でした。

(大田・垣花)



NTT労組退職者の会全国交流集会

韓国五日間の海外研修

緊張走る板門店

与那嶺 米子

県支部海外研修、韓国五日間の旅を四月一六日〜二十日までの日程に、退職者の会から私が参加させていただけました。

一六日 OZ-171便にて出発しソウル金浦空港で乗り継ぎ釜山へ。機内で

二十数名の少年兵と乗り合わせ、沖縄戦での学徒隊と重ね合せ気持を重くしました。釜山のホテルに到着したときはとっぷり日が暮れ

ていました。

翌朝貸切バスにて、数多くの遺跡が残る、古墳の町慶州と海岸ぞいにひらけた港町釜山を観光し、韓国と

日本の文化交流の歴史を学ぶことが出来ました。

また、活きのよい海の幸が集まる、活気に満ちたチャガルチ市場は二十数年前の系満のセリ市や、那覇公設市場に似ていて興味深く見ました。元気な市場を後にソウルへ。

ソウルでは今回の旅のメインである板門店ツアーに参加。出発前に服装のチェックや、バスの中での注意事項の説明があり、ソウルを出て一路板門店へ向う。ゲート入口では国連軍がバスに乗り込み一人ひとりチェックを受けた後に非武装地帯へのゲートを通りぬけ、広大な野山へ。町の中とは別



世界の静けさです。

しばらくすると国連軍キャンプに着いた。キャンプの休憩所で、状況により安全の保障が出来ないという趣旨の誓約書にサインが求められ緊張感のはしりた。

バスを乗りかえ、非武装

地帯でくらす住民の自由の村近くを通り、軍事停戦委員会会議場を見る。会場内に大きなテーブルがあり、中央におかれたマイクのコードが軍事境界線だと聞き、ただおどろくばかり。

また、同じ民族で南北双方に見張り番兵士が銃を平に向き合っている様はぶきみであった。

西日本本部主催の『居住地組織』『退職者の会』交流集会の報告



近くの小高い丘からは北朝鮮のビルが立ち並ぶ(宣伝村ともいわれている)ところが肉眼でもはっきり見ることができた……

よい季節の中で食文化や歴史にふれ、たくさんの方の元気をもらった。心身共にリフレッシュした命(いのち)の旅でした。企画された県支部の皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございます。



連帯・創造』を基本とした会員及び高齢者の『ゆとり・豊かさ』を実感できる暮らしと公正な社会の実現に向けて生きがい追求し、積極的な活動を展開する。

一日目は、各代表あいさつの後、西日本本部組織部長の『労働組合としての地域活動のあり方』としての問題提起があり、続いて記念講演、講師は社会福祉法人、あいハート須磨の施設長・畑野 守氏「地域福祉と介護保険」の講演で話を聞きました。

とき 二〇〇〇年

五月九〜一〇日

ところ 神戸市・

シーサイドホテル舞子ビラ

(1) 本交流集会の目的

居住地組織、退職者の会の活性化に向けた活動交流、及び

今後の居住地組織活動のあり方について

意見交換を行う

(2) 居住地組織活動の目的

①居住地に結集する会員相互の親睦と交流を計るとともに、地域社会に於ける生活向上のための地域密着型の幅広い活動を推進する。

②現退一致の運動を展開するとともに、NTT労働運動の理解を深め合い『ゆとり・豊かさ・公正な社会』を実現する。

③これら取り組みを通じて、当該地域に居住する組合員・家族、退職者等の一体感の醸成をはかり、NTT労働への求心力を高める。

(3) 退職者の会活動の目的

『このころ豊かな二十一世紀・美しく健康・生涯いきいき』をシンボルフレーズに、『自主・自立』『健康・親睦・相互扶助』と『参加・

最後は全体のまとめを行い、成功裡に二日間の会を閉じました。ちなみに参加者は主催者を除き一四四名でした。 (福福・山入端)

二日目は分散会、沖縄県支部は第四グループで、座長に愛媛の坂本篤清副委員長を選出し、静岡・京都・岡山・愛媛・沖縄・TH関西の各出席者の意見交換を行いました。

最後は全体のまとめを行い、成功裡に二日間の会を閉じました。ちなみに参加者は主催者を除き一四四名でした。 (福福・山入端)

最後は全体のまとめを行い、成功裡に二日間の会を閉じました。ちなみに参加者は主催者を除き一四四名でした。 (福福・山入端)

最後は全体のまとめを行い、成功裡に二日間の会を閉じました。ちなみに参加者は主催者を除き一四四名でした。 (福福・山入端)

最後は全体のまとめを行い、成功裡に二日間の会を閉じました。ちなみに参加者は主催者を除き一四四名でした。 (福福・山入端)

最後は全体のまとめを行い、成功裡に二日間の会を閉じました。ちなみに参加者は主催者を除き一四四名でした。 (福福・山入端)